

新型コロナウイルス感染症対策における対応について

国内での新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、児童生徒の健康、安全を考えた上、御家庭におかれましては、これまでと同様に感染予防対策について徹底していただくようお願いいたします。

新型コロナウイルス対策における留意点

- ・流水・石けんによる入念な手洗い
- ・免疫力をつけるために十分な睡眠、適度な運動、バランスのとれた食事
- ・不要不急の外出を避ける
- ・マスク着用（咳エチケット）
- ・日中を通しての健康観察（起床後は検温を行う）
- ・発熱等の風邪の症状が見られるときは、無理をせず自宅で休養する
- ・病院を受診するような症状がある場合は学校に連絡をお願いします

★資料

HP 感染症予防に正しい手洗いを 新型コロナウイルスへのユニセフへの対応より

○ウイルスの広がり方

ウイルスは、飛沫感染、または、接触感染によって伝染するとされています。

【飛沫感染】

- ・感染者の咳やくしゃみ、つばとともに放出されてウイルスを、他者が口や鼻から吸い込んで感染すること。

【接触感染】

- ・感染者がくしゃみや咳を手で押さえた後に、手摺、ドアノブ、スイッチなどを触りウイルスが付着する。それらを触った他者の手にウイルスがつき、口や鼻を触ることで粘膜から感染すること。

○手洗いのタイミング

- ・頻繁に石けんを使った手洗いをする、または手指消毒用アルコールを使用することでウイルスの除去に努めること。

- ・料理や食事をする前
- ・咳やくしゃみ、鼻をかんだ後
- ・トイレの後
- ・外から帰宅したとき

現在、マスク・アルコール等が不足しています。この他にも手洗いを頻繁に行うことが大切です。



※裏面に手洗いの資料を載せてありますのでご覧ください。

新型コロナウイルス感染症については、日々状況が変化していますので関連情報のホームページや新聞・報道等を御確認の上、安全確保に努めてください。